

祝 辞



中野都税事務所
内藤 所長

皆様、明けましておめでとうございます。

東京都中野都税事務所長の内藤でございます。

本日は、公益社団法人中野法人会の「新年賀詞交歓会」にお招きいただき、誠にありがとうございます。

旧年中は、宮島会長をはじめ会員の皆様方には、都政全般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、当所の税務行政に対しましても、都税広報記事の会報への掲載や、各種イベントでの広報協力、適正な申告納付や、電子申告の推進活動など、格別の御協力をいただいておりますことに、重ねて御礼申し上げます。

さて、令和二年を迎え、オリンピック・パラリンピックイヤーが幕を開けました。競技会場の整備は順調に進み、ボランティアの皆様にも「おもてなし」の準備を重ねていただいております。

また、昨年行われた、ラグビーワールドカップ2019における、大会運営の貴重な経験と、多くの皆様の繋がりによるオールジャパンの一体感を、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の成功へと繋げてまいります。

また、都では、未来への投資を果敢に推し進め、東京・日本の持続的な発展のために、昨年末に「未来の東京」戦略ビジョンを示しました。この様々な戦略ビジョンを土台として、我が国の発展を力強くけん引する「成長」と、長寿社会において、誰もが安心して暮らし、いきいきと活躍できる「成熟」が両立する輝かしい未来を、都民の皆様と共に築いてまいります。

多くの課題を乗り越え、誰もがいきいきと活躍できる東京を実現する上で、皆様から納めていただく都税は大切な財源となります。皆様からの御協力をいただきながら、都税収入の確保に一層努めるとともに、中小企業支援対策や環境対策など、税制面からの支援も継続してまいります。

中野都税事務所といたしましても、本年も納税者の皆様の立場にたち、親切できめ細かい対応を心がけながら、適正かつ公平な税務行政の推進と、効率的な事務運営に努めてまいります。

結びに、新しい年が公益社団法人中野法人会にとりまして、更なる飛躍の年となりますよう、また、会員の皆様方の御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とします。

本年もどうぞよろしく願いたします。



酒井 区長

皆様、明けましておめでとうございます。本日は、中野法人会の新年賀詞交歓会にお招き頂きまして有難うございます。

法人会の皆様には、昨年も税の啓発という事で様々な活動をしていただき、この場をお借りして心からお礼申し上げます。

「租税教室」も大変熱心に行っていただき、私、昨年も伺いましたが、明後日の土曜日、北原小学校で行なわれる「租税教室」に伺う予定です。

先ほど、宮島会長からも話がありましたが、今年は、オリンピック、パラリンピックがあります。私も今からとても楽しみです。新体育館を、卓球の公式練習場に使用していただける事も嬉しく思っております。オリンピック、パラリンピックを機に、平和の森公園一体は変わりますが、今年は、特に中野駅周辺が動き出します。再開発に向けて事業者も決定致しますし、既に、様々に動き出しております。

また、先ほど、中野駅周辺エリアマネジメントについても宮島会長から話がありましたが、私共と区民の皆様、そして経済界の皆様が協力して推進してこそ実現可能なことですので、どうか皆様のご理解とご協力を宜しく願いたします。

今、令和2年度予算の準備をしているところでございます。皆様からお預かりした税金を大切に無駄にすることなく、中野の街づくりをするためにしっかりと活用させて頂きたいと思っております。中野法人会の皆様には、中野のまちづくりや税の啓発活動等、大変お世話になりますが、どうぞ本年も宜しく願いたします。

本日は、大変に有難うございました。

